

③婚姻・離婚・死産

(単位:件)

年次	区分	婚姻	離婚	死産
平成15年	旧水海道	214	81	7
	旧石下	106	63	6
平成16年	旧水海道	231	72	11
	旧石下	124	47	6
平成17年	旧水海道	235	85	5
	旧石下	118	48	6
平成18年	常総市	360	117	8
平成19年	常総市	335	127	10
平成20年	常総市	336	143	15
平成21年	常総市	339	125	8
平成22年	常総市	285	117	5
平成23年	常総市	251	120	16
平成24年	常総市	248	103	7

資料:市民課

婚姻件数と婚姻率の減少

婚姻件数は1960年代後半に100万組を超え、72年には110万組を記録し、普通婚姻率（人口1,000人当たり婚姻数、以下「婚姻率」と言う。）は10.0以上で婚姻ブームを呈した。その後、婚姻件数・率とも低下傾向を示したが、2000年、01年には1970年代前半に出生した団塊ジュニアの婚姻が増えたため、約80万組に上がった。以後、婚姻件数・率とも概ね低下傾向が続き、2010年に婚姻件数は70万組となり、前年より8,000組の減少、婚姻率は5.5で前年より0.1ポイント低下している。

離婚件数、離婚率ともに前年より低下

離婚件数は、2010年に25.1万組、普通離婚率（人口1,000人当たり離婚数、以下「離婚率」と言う。）は1.96で、件数、率とも前年よりそれぞれ約2000件、0.05ポイント低下している。長期的に見ると離婚件数は1960年の7万組から02年に29万組へ4倍増とピークに達して以降、年々減少している。離婚率も、60年（0.74）以降上昇傾向を持続し、02年に2.3と過去最高を記録したが、以降は概ね低下傾向にある。

資料：（財）日本統計協会「統計でみる日本2012」より